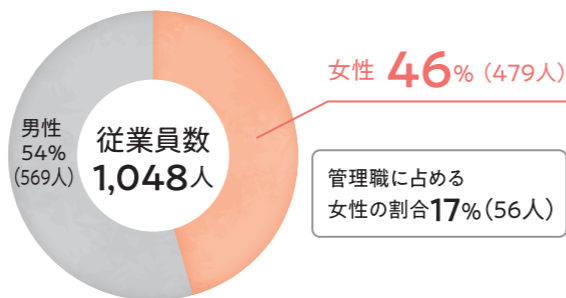




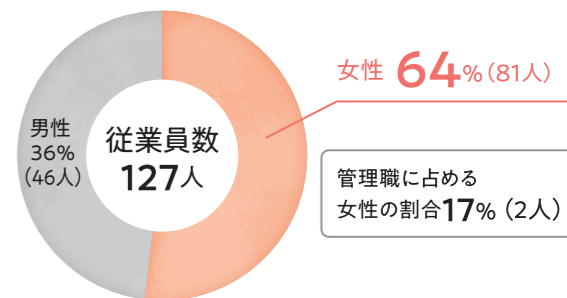
株式会社 トマト銀行

D A T A	銀行業	岡山市 北区
	[業務内容] 普通銀行業	



株式会社 廣榮堂

D A T A	製造業	岡山市 中区
	[業務内容] きびだんごをはじめとした和菓子の製造および販売	



CLOSE UP

同じ経験を持つ先輩社員による 研修で不安解消

これから短時間勤務制度を利用する社員に向けて、同じ経験を持つ先輩社員が講師となり体験談を共有し、悩みや不安を解消する方法を伝えている。また、日々変動する業務内容に対する研修を復帰前に行うことで、スムーズな復帰を後押ししている。

講師も受講者も各支店から本社に集まるため、支店の垣根を越えた社員のつながりが生まれることも。同じ悩みと経験を持つ者同士による研修は、社員の精神面でもプラスとなっている。



銀行では、業務の多様化やニーズの高度化などにお応えするため、きめ細やかな対応ができる女性社員の活躍の場がますます広がっています。当社でも仕事に前向きで積極的な女性社員が産産・育児などのライフイベントと仕事を両立できるよう、職場環境の整備に取り組んでいます。勤務時間が選択できる「短時間勤務制度」や、育児休業からの早期復帰によるキャリアの継続を推奨する「育児支援給付制度」の導入、企業主導型保育園との提携といった取組を行っています。



人事部 次長
ふくだ あきひろ
福田 明博さん

てきました。結果として女性の平均勤続年数は約3年延び、管理職に占める女性の割合も10年前に比べて7・8ポイント増加しました。当社では、今後とも性別や年齢に関係なく、全ての社員が働きがいを感じながら活躍できる体制を整えていきたいと思っています。

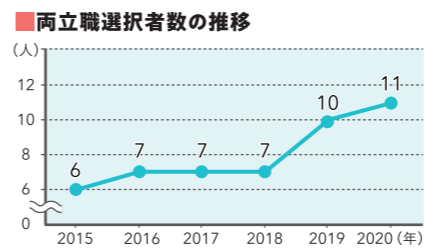
働きやすい環境づくりで 女性社員が活躍できる体制を

CLOSE UP

廣榮堂独自の職制 「両立職」

子育てや介護などに重点を置く社員が、仕事とプライベートを両立するため、これまで総合職、専門職、一般職だった職制に、2015年「両立職」を新設。社員の希望に沿って、残業不可とする定時退社や時短勤務など、柔軟な勤務を可能にした。

現在11名(全体の8%)がこの両立職を選択しており、働き方を選べることで結婚や出産を機に退職する社員は減少した。



メインのお客様が女性である当社では、企画会議でお客様に近い目線の女性社員から出たアイデアや改善点が、積極的に採用されています。女性社員の比率が高い当社は、昨今の待機児童問題を深刻な問題と受け止め、社内制度を見直して育児休業を最大3年に延長、さらに「両立職」という新たな職制を設けました。この制度改正により、経験を積んだ女性社員が復帰しやすくなり、復帰後にはこれまでに培ったスキルを活かして高い生産効率で仕事に従事してくれて



管理部 総務室 室長
人事総務グループ
おおの しんや
大場 慎也さん

います。その結果、残業時間の削減や後輩の育成にもつながっています。今後も彼女たちがワークライフバランスを保ちながら安心して働けるよう、個々の声を拾って問題を解消していきたいと考えています。そして、一人ひとりの才能を活かし、会社をより発展させていきたいです。

社内制度見直しで復帰後も 女性社員の才能が活きる職場へ

女性社員の声

お客様との信頼関係に活かす 人生の経験値



はしもと きょうこ
橋本 恭子さん
1993年入社
高島支店 支店長

私が出産や育児を経験した当時は、短時間勤務制度もなく、家族や職場など周りの方々の協力により、何とか乗り切ってきたように思います。銀行業界でも女性の活躍推進は重要な課題であり、育児支援は企業の大切な役割となっています。当社の女性活躍推進の取組は、2006年頃から始まり、現在のダイバーシティ推進チームの前身として、社内に「女性委員会」が設置されました。短時間勤務制度や女性特有の成人病検診の費用支援制度など、各種制度を導入すると共に、これらの制度を利

用しやすい雰囲気づくりも行ってきました。また、社内の啓蒙活動として、各種セミナーを開催するなど、女性が働きやすい職場環境が整えられました。私たちの仕事は、資産運用のお手伝いなどを通じて、お客様の人生と向き合うことも多く、強い信頼関係が求められます。私たちが様々な人生経験をする中で、お客様にしっかりと寄り添うことができるようになるのではないかと思います。これからも、ライフイベントと仕事を両立して頑張る女性社員を応援したいです。

女性社員の声

会社のサポートでスムーズに復帰でき、 時間意識の高まりで能率アップを実現



さしみさと
佐次 美里さん
2009年入社
社長室 秘書

育児をする人の中には、子どもが小さいうちはできるだけ長く側にいたい人もいれば、子どもを預けてすぐ働きたい人もいます。私は後者で産休・育休を取得しましたが、待機児童問題で悩んでいました。そんな中、会社が「休業を延長してもいいからね」と言ってくれたことは本当に嬉しかったです。おかげで保育園が見つかり、無事復帰することができました。社員の希望通りに休業期間を延長できることは、女性が勤務を継続するうえで大きな安心につながると思います。復帰した私は現在、残業のない「両立職」を選

択しています。これまでよりも定時までに仕事をこなそうと時間意識が高まり、能率が上がりました。現在は、社長秘書としての業務が中心なのですが、周りの社員も意識が変わったのははじめ、社長にも理解してもらい、私に合わせて定時内で仕事が終わるように調整してくれるので、助かっています。復帰する際、私の要望を会社が叶えてくれて大変助かったので、これからは若い社員にもうまく制度を活用し、長く働いてほしいです。今後はそのサポートも積極的にしてあげたいですね。